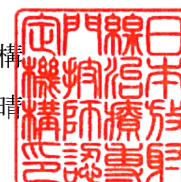


平成27年6月8日

日本放射線治療専門放射線技師認定機構主催
放射線治療専門放射線技師認定者対象 平成27年度実習型講習会のお知らせ

日本放射線治療専門放射線技師認定機構

理事長 渡邊 良晴



向暑の候、皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

このたび東芝/ELEKTA 放射線治療研修センターにおきまして、放射線治療専門放射線技師認定者を対象とした実習型講習会を以下の通り開催することといたしました。強度変調放射線治療や画像誘導放射線治療の適切な実施に必要な知識・技術について、実機を利用した研修を取り入れた貴重な機会となるものと考えております。特定機能病院に義務づけられた定期研修内容にも触れ、認定取得者の技術能力向上を主たる目的に本機構が主催致します。なお、申し込み手続きは機構ホームページ上で8月3日正午よりご案内いたします。

記

実施日：平成27年10月24日(土) 8:50 ～ 10月25日(日) 15:00

会場：東芝/ELEKTA 放射線治療研修センター (RTTC) 栃木県大田原市下石上 1385 番地

受講料：30,000円（交通費、宿泊費は含まず） 認定単位：5単位

募集人数：30名（定員を超えた場合は機構側で選考させていただきます。）

宿泊施設：参加者で各自手配のこと。（ルートイン西那須野から会場まで専用送迎バスが運行予定。ただし宿泊・バス利用について機構は仲介しません。直接ホテルへ連絡下さい。）

講習内容：

講 義	実 習
1. 加速器ビームの不確かさ 2. IGRTのQA/QC 3. MLCのQA/QC 4. 電子線相互校正 5. リニアック更新に必要な手続きと放射化物管理	1. 幾何学的座標系のQA/QC 2. MLC位置精度 3. 電子線相互校正 4. 治療計画用CTのQA CT値－相対電子密度管理を中心に 5. MU値の検証 6. Lutzテスト結果を用いた定量的評価
講 師： 奥村雅彦（近畿大学病院）、辰己大作（都島放射線科クリニック）、保科正夫（駒澤大学）、 小口 宏（名古屋大学）、成田浩人（東京慈恵会医科大学附属病院） ほか	

問い合わせ：機構事務局までメールにてお問い合わせください。rtt.office@radiation-therapy.jp